RemoteViewBOX

脱VPN ＆ 一元管理を実現！

ケーブルを挿すだけで遠隔操作可能な

リモートKVM

POINT

01　モバイル端末から接続可能

02　ソフトウェア設置不要

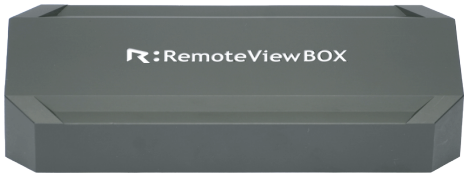
03　閉域網でも使用可能





RemoteViewBOXとは？

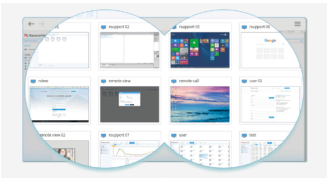
KVM over IPとRemoteViewを組み合わせた、ハードウェア型のリモートソリューションです。
VPN環境は不要で、ケーブルを接続するだけで、操作対象となる遠隔地端末にソフトウェアをインストールすることなく、簡単に遠隔接続・操作が行えます。
サポートが終了し脆弱性のリスクを抱えた旧OS端末でも、本製品を活用することで安全なリモート操作が可能です。レガシーシステムのリプレースが困難な場合や、セキュリティの関係でネットワークから隔離された端末でも、効率的なモニタリングやメンテナンスを実現します。
これにより、現地への移動工数を削減し、業務の生産性を大幅に向上させます。



●RemoteView連携で使える主な機能



IP/MACアドレス
接続許可



ライブビュー



デバイス/ユーザーのグループ管理



プロセス(exe)
/ドメイン(URL)制限

RemoteViewBOXの3つの特長



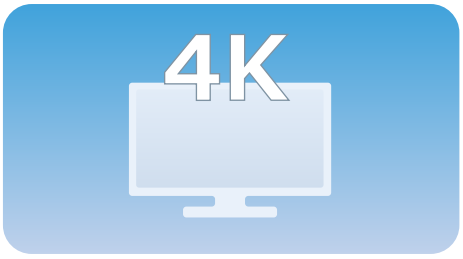
1.ソフトウェアの設置不要

遠隔操作を行いたい機器にケーブルを接続し、RemoteViewBOXに繋げるだけで簡単に遠隔接続・操作が可能です。



2.閉域網でも使用可能

遠隔操作を行いたい機器が直接ネットワークに繋がっていなくても、RemoteViewBOXを経由して遠隔操作を行えます。

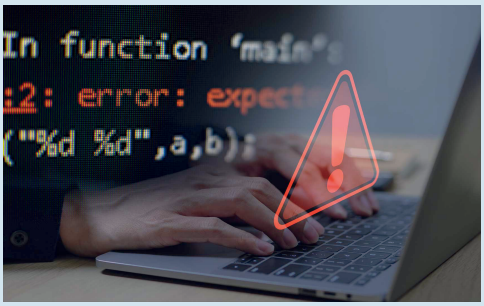


3.４K高画質で操作可能

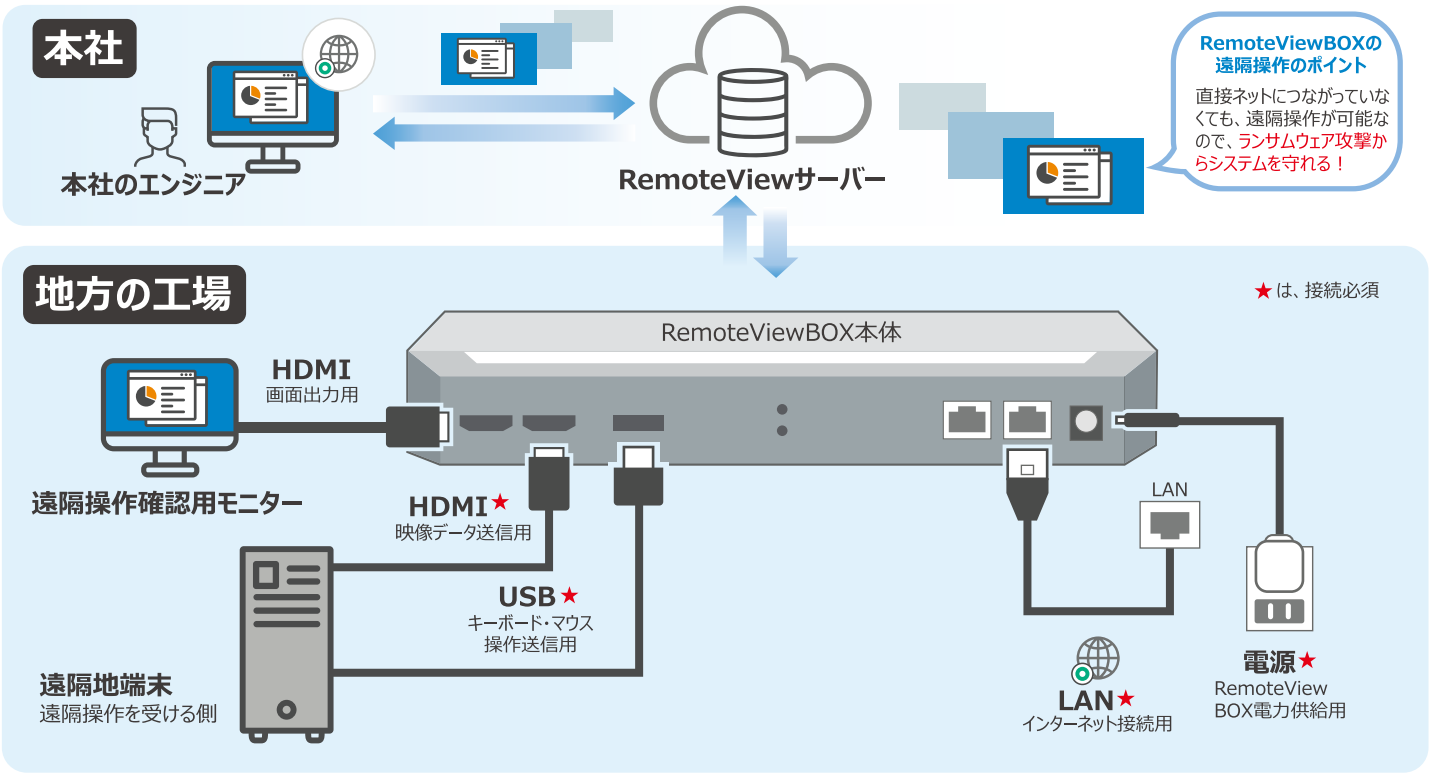
遠隔地の端末のリソースを抑えつつ、高画質な状態で遠隔操作ができるため、動画やグラフィック編集など、特殊な作業が必要な場面にも最適です。

OS起動前でも遠隔操作で迅速にトラブル解決

ブルースクリーン障害やランサムウェア攻撃などに見舞われた際、原因究明とシステム復旧が急務となります。従来のリモートアクセスツールではBIOS画面へのアクセスが難しいため、問題解決に時間がかかることが多いです。
しかし、RemoteViewBOXを活用することで、OS起動前のセーフモードやBIOS画面の操作も簡単に行えるため、迅速なトラブルシューティングが可能になります。
RemoteViewBOXは、ハードウェアレベルでのアクセスを提供し、OSが起動する前の段階からの管理を実現します。これにより、システムの設定変更や診断がスムーズに行え、万が一の障害発生時でも安心です。例えば、BIOS設定の変更やデバイスの初期化をリモートで行うことができ、現場に足を運ぶ必要がありません。
これからのIT環境において、RemoteViewBOXは欠かせないツールとなるでしょう。



接続方式

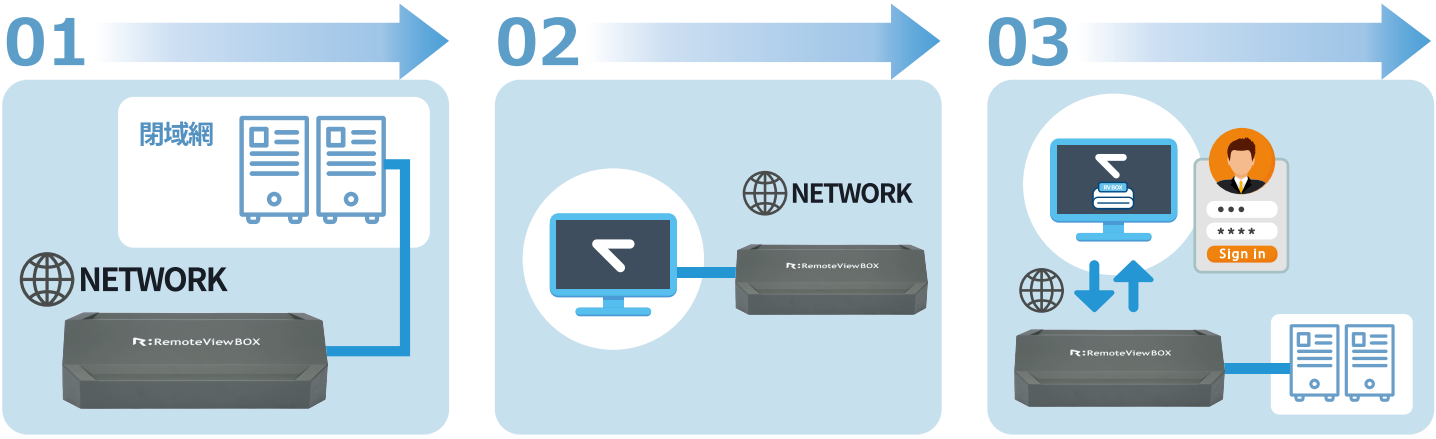


導入～利用開始までの流れ

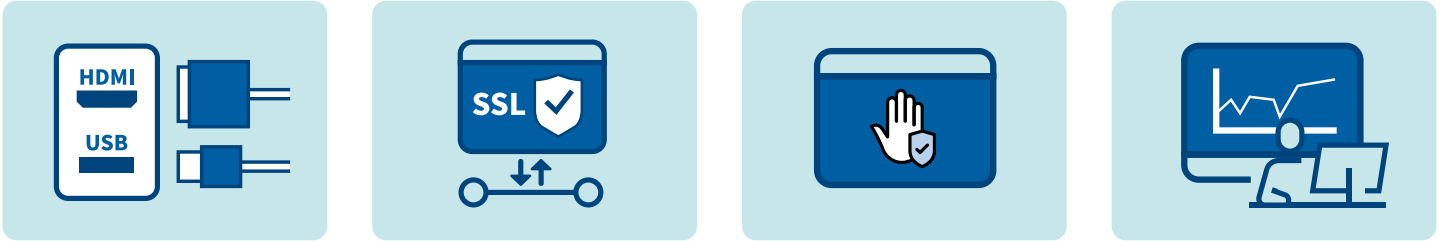
RemoteViewBOXの
初期設定を行う

遠隔操作される側の端末と初期設定済みの
RemoteViewBOX本体をケーブルで接続

RemoteViewへログインし、
遠隔操作する



セキュリティ対策



安全なHDMI、USB接続

ソフトウェアを設置することなく、HDMIを通じて映像・音声を転送し、USBでキーボードやマウスを制御します。

SSL暗号化で通信を保護

RemoteViewウェブサーバーとの通信を完全に暗号化することで、安全にデータの送受信を行います。

ユーザーアクセス制限

機器や端末ごとにアクセス可能なユーザーを制限することで、不正アクセスを未然に防止します。

モニタリング・録画・履歴管理

リアルタイムモニタリングや録画、使用履歴の確認機能により、管理者は安全にシステムを管理できます。

RemoteViewBOX活用シーン



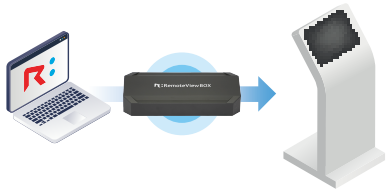
LCDや半導体システムの遠隔制御

RemoteViewBOXはLCDや半導体製造ラインの自動化システムもソフトウェアのインストール不要で遠隔制御や運用管理が可能です。



ファームウェアパッチ、エラー対応

遠隔地の機器にソフトウェア不要で、OSやファームウェアのアップデートができ、障害発生時もすぐに対応可能です。



自動販売機の機器管理やシステム制御

自販機やPOSにRemoteViewBOXを接続すればリモートで売上管理やシステム制御、エラー対応が可能です。



工場生産ラインの安定した遠隔管理

生産ラインの高性能な機器や老朽化した機器も接続するだけで遠隔制御やモニタリングが可能です。



サーバーの遠隔モニタリングや点検、パッチなどの管理

RemoteViewBOXはIDC、内部外部ネットワークのサーバモニタリング、画面録画も可能です。

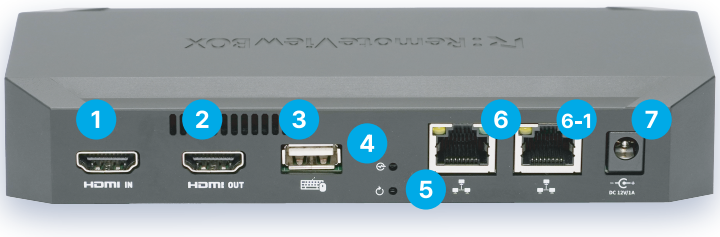


病院の医療機器を遠隔制御

入室が制限される場所にある医療機器も、外部からモニタリングを行ったり遠隔操作が可能です。

製品仕様

仕様		説明
材質		ポリカーボネート、シリコン
重量		166g
サイズ		177.8 x 70.3 x 35.5(mm)
コネクタ	映像入力	1 x HDMI 2.0
	映像出力	1 x HDMI 2.0
	USBポート	1 x USB 2.0 Type-A
	イーサネットポート	2 x RJ-45, 10/100base-T
	電源ケーブル	1 x DC Jack
解像度		720p(min) ~ 4K(max)
オーディオサンプリング		OPUS
CPU		32bit Arm Processor
OS		Linux
消費電力		DC12V / 1A , 12W(MAX)
推奨環境	動作温度	0 ~ 40℃
	保管温度	-20 ~ 60℃
	湿度	0 ~ 80% RH(不凝縮)



① PC to HDMIポート
② Monitor to HDMIポート
③ USB 2.0ケーブルType-Aポート
④ LEDステータス表示ライト
⑤ リセットボタン
⑥ LANポート
⑥-1 LANポート
⑦ 電源接続ポート

●価格

メーカー希望小売価格 **148,000円**(税別)

※RemoteViewBOX 1 台につき、1 台分のリモートアクセスをご利用いただけます。

問い合わせ先

最大30日間お試しレンタル実施中！

RemoteViewBOX製品サイト
https://content.rview.com/ja/product/remoteviewbox

2026.04

提供元：RSUPPORT株式会社 〒105-0021 東京都港区東新橋２丁目３－３ルオーゴ汐留